

「深く知りたい×れきはく＝なるほど∞」オンライン授業をはじめます。

岐阜市歴博には、小中学校における社会科の学習等に活用できる資料や学芸員などの人材が豊富にあります。毎年、市内外、県外から多くの学校が来館されますが、昨年度は「コロナ禍で歴博に行きたくても行けない。出前授業に来てもらえないか…」という声も多く頂き、今年度はオンライン授業を計画しました。先生方の教材研究や授業準備にかかる負担の軽減や子どもたちの“なるほど” “もっと探究したい” という声が増えることに貢献できたらと思います。是非、ご活用下さい。授業内容の詳細は、学校の要望に応じて、先生方と一緒に計画をします。まずは、ご連絡ください。(問い合わせ：岐阜市歴史博物館 265-0010 担当 若森)

<R3 歴博開催の展覧会に合わせた授業>

時期	展覧会	対象学年・教科	オンライン授業の内容
5/29～ 6/27	濃尾震災 130 年 -被災の記録とその伝承	小学4年以上 社会、総合的な学習時間	「130年前、岐阜では何が起きた？災害の記録と対応」 岐阜市は130年前に濃尾大震災を経験しました。当時の地域の被害状況や被災者支援活動、震災記録資料の伝承について、展示資料をもとにクイズ等を入れ、紹介します。
7/17～ 9/12	近世能装束の世界 用の美 -武家貴族の美意識	小学5・6年以上 図画工作、美術、家庭科	「わたしの感じる和一模様に通じる日本の美」 江戸時代の武家の美意識に裏打ちされた能装束の様々な模様を紹介します。現代にも通じる日本の和を感じることができます。*戦国時代や江戸時代の着物の当時の着こなし方の工夫を紹介することもできます。
10/8～ 11/23	波濤を越えて -鑑真和上と美濃の僧・栄叡	小学6年以上 社会、総合的な学習時間	「鑑真来日の舞台裏～鑑真は誰が連れてきた？」 教科書にも掲載されている鑑真。鑑真が日本に仏教を広めるために来日したエピソードの裏には、美濃出身の栄叡の存在がありました。教科書だけでは読み取れない舞台裏を探ります。そして、鑑真の来日は、日本の仏教や文化にどのような影響を与えたのでしょうか。
12/17～ 3/6	ちょっと昔の道具たち	小学3年以上 社会、総合的な学習時間	「道具がうつりかわると、くらしはどう変わる？」 むかしの様子を再現した展示室からクイズを交え探ります。
12/17～ 3/6	たぬきの糸車	小学1年以上 国語	「破れ障子の向こうには・・・」 破れ障子の向こうから「キーカラカラ。キークルクル。」という音が聞こえてきます。覗くと、おかみさんが糸車を回しています。耳を澄ますと、おかみさんの声が聞こえます。さあ、「たぬきさん」になって、おかみさんと話をしよう。

<R3 歴博常設展示資料に関わった授業>

時期	対象学年	対象教科	オンライン授業の内容
6月～ 10月	小学4年以上	社会、総合的な学習時間	「これぞ、岐阜が誇る伝統工芸～岐阜和傘・岐阜提灯・岐阜団扇」 岐阜の伝統工芸は、なぜ、美しいのでしょうか。岐阜の伝統工芸の美しさの理由にせまります。
7月～ 9月	小学6年以上	社会	「木簡は昔のストーリーを教えてくれる」 *他に「石器」「縄文土器」「古墳」「仏鉢」などに置き換えることができます 教科書でもおなじみの「木簡」。そもそも、木簡とは？木簡には字が書かれていますが、何が書かれているのでしょうか？木簡を見ることを通して、古代の人々のくらしについてせまります。
10/8～ 11/23	小学6年以上	社会	「そこから何がわかる？～屏風をよく観察しよう」 教科書の資料でもおなじみの屏風。歴博には、「長篠合戦図屏風」や「南蛮屏風」があります。屏風は、当時の人々に関する様々な情報を伝えてくれます。屏風を見るポイントは、よく観察すること。そこから何が分かるのかを楽しみましょう。
7月～ 3月	小学3年以上	社会、総合的な学習時間	「岐阜空襲～その時、何が・・・」(戦争体験者の話) 終戦から76年。戦争があった頃、岐阜の人はどんなくらしをしていた？岐阜空襲、そして終戦、その時、どんなことがあって、どんなことを思っていた？資料や話から学びましょう。
6月～ 3月	小学1年以上	原始～現代 民俗	「学芸員さん、教えて！！」 歴博には、特定の分野を専門的に研究する学芸員がいます。学習を通して、疑問に思ったこと、もっと深く知りたいこと、調査の仕方など、事前の要望に応じて、学芸員が画面越しに答えます。

*学年、学級、グループ単位など、ご要望に応じて行います。時間は基本45分です。授業の一場面で活用する短時間でも構いません。対象教科を記載しましたが、教科横断的な学習としてもご活用下さい。